

われらの道



令和6年10月25日発行

文責 附属中 加藤 克人

新人体育大会・壮行会

10月7日（月）に新人戦に向けての選手壮行会が行われました。陸上部と女子バスケットボール部の代表による力強い選手宣誓の後、3年生が中心となり、気持ちのこもったエールを選手に送りました。

壮行会で得たパワーを基に、10月11日（金）・12日（土）に甲府市内の各会場で行われた新人体育大会では、各部の選手は素晴らしいプレーを披露しました。



PTA講演会 向山美和子先生

調理室を会場に10月4日（金）、本校教諭の向山美和子先生を講師に「冷めてもおいしい、栄養満点おべんとう」と題して、簡単にできるパン作り、彩のきれいな弁当づくりの講演会を実施しました。多くの保護者のみなさまにご参加いただき、向山先生の楽しいお話の中、充実した会になりました。



後期スタート

10月15日（火）に、後期スタートの全校集会を行いました。1年の半分が経過し、前期を振り返り、これからの生活を考えるよい機会になりました。

学級や学年では、11月12日（火）に行われる「合唱のつどい」に向けて合唱練習に一生懸命取り組んでいます。教職員は、合唱指導と並行し、11月30日（土）に行われる「中等教育研究会」に向けて、校内研究会や教科研究会を通して、公開授業

の最終調整を行っています。

県新人戦も始まり、大きな行事が続いています。秋は、多くのことに挑戦し、自分自身を成長させることができる季節です。1年生は後輩を迎える準備を、2年生は最高学年となって附属中学校を引っ張る準備を、3年生は卒業後の進路選択に向けて取り組んでいます。



3年生進路説明会・校長会テスト

3年生と保護者を対象にした進路説明会を10月18日（金）に行いました。県の第1次進路希望調査の結果も発表され、いよいよ本格的な進路

選択の時期となりました。



今回の説明会では、山梨県の高校入試についての説明や公立・私立高校の入試日程など基本的な話を中心に行いました。高校の

情報を知ることは、自分の夢を実現させるために必要不可欠なことになります。

10月23日（水）には第1回校長会テストを実施しました。現時点での自分の実力を知り、さらに実力を伸ばしてほしいと思います。落ち着いて受検本番を迎えるためには、これまで学習に精一杯取り組んだという自信を持つことが大切になります。それぞれの3年生のより良い進路選択を願っています。

七十二候

今の季節は、

霜始降【しもはじめてふる】

だんだんと北国から霜が降り始める頃。初めて霜が降りる頃。朝の気温が三度になると霜が降りるといわれる。あたりが霜で真っ白になっているのを見た昔の人は、霜が空から降ってくるものだと思ったそうだ。そのため「降る」と表現された。

霎時施【こさめときどきふる】

こさめが思いがけず降ってはやむ頃。こさめは、ぱらぱらと通り雨のように降り、じきに止んでしまう。「時雨（しぐれ）」のことである。この「時雨」は俳句では冬の季語とされている。